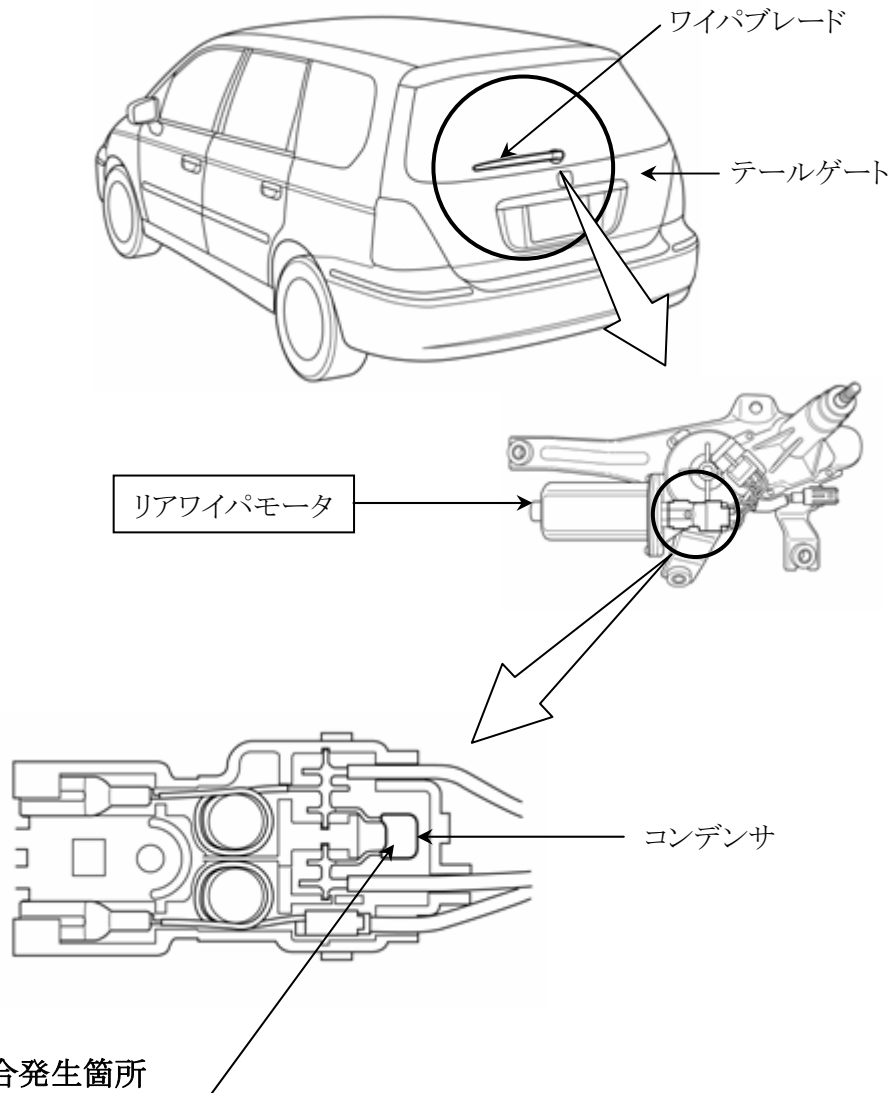


改善箇所説明図



リアワイパモータの電気回路が不適切なため、ワイパブレードが凍結した状態でリアワイパを作動させると、ワイパモータに誘導起電力が発生するため、電気回路内のコンデンサが損傷し短絡するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、コンデンサが発火しテールゲートの樹脂部品に延焼するおそれがある。

改善の内容

全車両、リアワイパモータの作動を点検し、正常に作動するものはリアワイパモータの電気回路に逆起電圧を吸収する素子を内蔵したハーネスを追加する。また、正常に作動しないものはリアワイパモータを対策品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：右リアドア下側ヒンジの上側ボルトの頭部に黄色ペイントを塗布する。